

④【新潟県厚生農業協同組合連合会 豊栄病院】

住 所	〒950-3327 新潟県新潟市北区石動1丁目11-1		病床数：199床
診療科目	内科、内視鏡内科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、麻酔科、歯科		
研修責任者名	柄澤 良（副院長）	連絡先：soumu@toyosaka-hospital.jp 025-386-2311（代表）	連絡先担当者名：島田 玲子（総務課長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 22年度：4人、23年度：3人、24年度：3人、25年度：4人、26年度：6人、27年度：6人、28年度：4人、29年度：3人、30年度：4人		
研修受け入れ可能診療科		学会認定専門医数	学会認定指導医数
必修：地域医療		11人	1人
<b>施設の概説・特徴</b>			
平成9年に現在地へ移転新築。新潟市北区内に位置するため、新潟市中心部からの通勤も容易である。「地域の中核病院として心温まる医療を提供し保健・福祉を積極的に推進する」を病院の理念とし、急性期の二次医療、慢性期医療及び在宅医療・介護支援等を一体化した地域医療を展開している。			
<b>研修受け入れ可能診療科の説明</b>			
研修受け入れ可能診療科は内科です。消化器内科、腎糖尿病内科、呼吸器内科の常勤医が研修させます。消化器内科には常勤医師4名がおり、内視鏡や血管造影などの検査を行っていますので、やる気次第でいろいろ経験できます。腎糖尿病内科は常勤医師2名が担当し、100名を超える透析患者を管理しており、透析導入や慢性腎不全管理や腎生検などの経験ができます。呼吸器内科は常勤2名で担当し、肺癌や慢性呼吸不全を診ています。「一人で診療する」ことを目指します。午前は新患を常勤医の先生と二人で担当します。新患を担当すると診断する楽しみが分かってくると思います。当直は月に3～4回でファーストタッチをやってもらいますが、必ず内科常勤医と一緒に泊まりますので安心です。入院患者を10～15名担当してもらいますが、常勤医が副主治医となりますので安心です。地域医療研修は2年目なので、1年目で得た知識や経験を発揮する研修ができ、3年目に不安なく移行できると思います（柄澤良）。			
<b>研修医の当直</b>			
週1回程度の当直を行います。ファーストタッチをしていただきますが、これが力をつけると思われれます。地域の1次あるいは2次救急患者が集まりますので、心肺蘇生、気管内挿管、中心静脈栄養を含む血管確保、胸腔や腹腔穿刺、緊急内視鏡、緊急透析などの経験ができます。小さい病院ですので、夜間緊急医療を通して、医療のチームリーダーとしての経験が可能と思われれます。			
<b>処 遇</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●給与：1年次（月額基本給）400,000円（諸手当）当直手当等110,000円 2年次（月額基本給）430,000円（諸手当）当直手当等140,000円</li> <li>●食事：昼食は業者による宅配弁当、売店が利用可能。夕食は周辺の飲食店（レストラン、コンビニ、弁当業者）や出前が利用可能。</li> <li>●宿舍：住居手当あり 月額50,000円上限</li> <li>●居室：専用室あり。</li> <li>●図書・文献：総合医局内の図書・各種雑誌を24時間対応で閲覧可能。</li> <li>●インターネット環境：各自の机からインターネット接続が可能</li> </ul>			